

2026 年 10 月 23 日

各 位

会 社 名 株式会社フェイスネットワーク
代表者名 代表取締役社長 蜂谷 二郎
(コード番号：3489 東証スタンダード市場)
問 合 せ 先 取締役上席執行役員 石丸 洋介
(TEL. 03-6447-0637)

自社開発物件「GranDuo 三軒茶屋 12」における
ZEH-M Oriented 認定および CASBEE A ランク取得のお知らせ

当社は、2026 年 11 月 5 日に竣工予定の「GranDuo (グランデュオ) 三軒茶屋 12」において、建築物省エネルギー性能表示制度 (Building-Housing Energy-efficiency Labelling System、以下「BELS」という。)の評価認証を取得し、ZEH-M Oriented に認定されたこと、並びに、建築環境総合性能評価システム (CASBEE) の CASBEE 建築評価認証にて、A ランクを取得したことをお知らせいたします。



【GranDuo 三軒茶屋 12 外観 CG】

当社は今後も、地球環境に優しく、高い資産価値を持つ投資用マンションを提供することにより、社会に求められる新たな価値を創造し続け、夢のある未来を創造し、豊かな社会の実現に貢献してまいります。

◆BELS (ベルス) とは <https://www.hyoukakyokai.or.jp/bels/bels.html>

新築・既存の別を問わず、全ての建築物における省エネルギー性能を第三者評価機関が評価し認定する建築物省エネルギー性能表示制度です。

◆ZEH-M Oriented とは

ZEH-M Oriented は、断熱性能の向上により、強化外皮基準を満たすとともに、効率的な設備の導入によって、室内環境の快適性を維持しながら、大幅な省エネを実現し、年間の一次エネルギー消費量を 20%以上削減*したマンションです。

*平成 28 年度省エネ基準における「暖房」「冷房」「換気」「照明」「給湯」の基準一次エネルギー消費量との比較。

◆CASBEE とは

建築物や街区、都市などに係わる環境性能を様々な視点から総合的に評価するための評価システムです。地球環境や周辺環境への配慮、ランニングコスト、利用者にとって快適か等、建築物の性能を客観的に評価・表示するために使用されています。

別添資料
当社プレスリリース

以上

2026年10月23日

株式会社フェイスネットワーク

フェイスネットワーク、開発物件「GranDuo 三軒茶屋 12」で ZEH-M Oriented 認定と CASBEE A ランクを取得

東京の城南3区エリア（世田谷区、目黒区、渋谷区）を中心に高級賃貸レジデンスなどの開発を手掛けるデベロッパーの株式会社フェイスネットワーク（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：蜂谷二郎、以下「当社」）は、サステナビリティ経営の推進および環境負荷の低減に向けた取り組みの一環として、2026年11月5日に竣工予定の「GranDuo三軒茶屋12、以下「本物件」）」において、建築物省エネルギー性能表示制度（Building-Housing Energy-efficiency Labelling System、以下「BELS」）の評価認証を取得し、ZEH-M Orientedに認定されました。また、建築環境総合性能評価システム（CASBEE）の建築評価認証において、Aランクを取得したことをお知らせいたします。



【GranDuo 三軒茶屋 12 外観 CG】

◆環境認証取得の背景

当社は、2024年4月にサステナビリティ基本方針を策定し、持続可能な社会の実現と持続的な企業価値向上を目指して、「都市の緑化推進および地域環境保全」や「環境負荷の低減を意識した物件開発の推進」など、さまざまなサステナビリティ施策に取り組んでいます。

このたび、本方針に基づく重点施策の一つである「環境負荷の低減を意識した物件開発の推進」の取り組みとして、本物件においてBELS評価認証の取得およびZEH-M Oriented認定、さらにCASBEE建築評価認証Aランクを取得いたしました。

本物件では、外断熱工法の採用により高い断熱性能を確保し、断熱等性能等級5相当を実現しました。また、省エネルギー性能の高い設備の導入に加え、再生可能エネルギー設備を採用することで、省エネ基準の住宅と比較し、単位面積当たりの一次エネルギー消費量を30%削減することが可能となります。光熱費の高騰が続く中、居住者の光熱費負担の軽減にも寄与することが期待されます。

さらに、CASBEE建築評価認証においては、「中間領域（屋外的空間）のある住まい」をコンセプトに敷地内の緑化率向上や、多様な樹種の植栽、周辺の街並みとの調和に配慮した計画が評価され、Aランクの取得につながりました。

当社は今後も、地球環境に配慮した高品質な投資用マンションの開発を通じて、新たなライフスタイルを提案し、持続可能で豊かな社会の実現に貢献してまいります。

*物件の年間光熱費は国が定める建築物エネルギー消費性能基準（平成28年省エネルギー基準）に基づき、各設備の消費エネルギーを算出し、物件の燃料単価に乗じて算定しているため、実際の年間光熱費削減を保証するものではありません。

*削減率とは、設計一次エネルギー消費量（その他一次エネルギー消費量除く）の基準一次エネルギー消費量（その他一次エネルギー消費量除く）からの削減率をいいます。また、再生可能エネルギーの対象は敷地内（オンサイト）に限定し、自家消費分に加え、売電分も対象に含みます（ただし余剰売電に限る）。住宅の場合、再生可能エネルギーは再生可能エネルギー等とし、太陽光発電システム、コージェネレーションシステムの逆潮流によるエネルギーをいいます。



◆BELS（ベルス）とは

BELS（Building-Housing Energy-efficiency Labelling System）は、新築・既存を問わず、建築物の省エネルギー性能を第三者評価機関が評価・認定する「建築物省エネルギー性能表示制度」です。

<https://www.hyoukakyokai.or.jp/bels/bels.html>

◆ZEH-M Oriented とは

ZEH-M Oriented は、断熱性能の向上により、強化外皮基準を満たすとともに、効率的な設備の導入によって、室内環境の快適性を維持しながら、大幅な省エネを実現し、年間の一次エネルギー消費量を 20%以上削減*したマンションです。

*平成 28 年度省エネ基準における「暖房」「冷房」「換気」「照明」「給湯」の基準一次エネルギー消費量との比較。

◆CASBEE とは

CASBEE（建築環境総合性能評価システム）は、建築物や街区、都市などの環境性能を総合的に評価する評価システムです。地球環境や周辺環境への配慮に加え、建築物の品質や利用者の快適性、ランニングコストなどを総合的に評価し、建築物の環境性能を客観的に示す指標として活用されています。

◆「GranDuo 三軒茶屋 12」物件概要

所在地：東京都世田谷区太子堂 3-8-15

アクセス：東急田園都市線 三軒茶屋駅 徒歩約 9 分
東急世田谷線 三軒茶屋駅 徒歩約 9 分

構造／規模：鉄筋コンクリート造/地上 4 階建

敷地面積：613.72㎡

延床面積：1276.86㎡

竣工年月：2026年11月 5 日

評価結果：エネルギー消費性能（住棟）★★★★、断熱性能 5

評価書交付年月日：2026 年 10 月 9 日

特長：一次エネルギー消費量を 30%削減

■会社概要

会社名：株式会社フェイスネットワーク

会社 HP：<https://faithnetwork.co.jp>

住所：東京都渋谷区千駄ヶ谷 4 丁目 23 番 5 号 Daiwa 千駄ヶ谷ビル

代表者：代表取締役社長 蜂谷二郎

事業内容：不動産業／建設業／一級建築士事務所

（城南 3 区にワンストップサービスで新築一棟 RC マンションを提供する不動産投資支援事業を展開）

証券コード：東証スタンダード市場 3489

■株式会社フェイスネットワークについて

フェイスネットワークは、住みたい街として人気の東京 城南 3 区エリア（世田谷区、目黒区、渋谷区）を中心に、主に新築一棟 RC マンションによる不動産投資支援事業を展開しています。土地の仕入れから、設計、施工、物件販売、賃貸の入居者募集、物件管理に至るまで、全ての業務を自社で担うワンストップサービスを提供し、独自ブランド「GranDuo（グランデュオ）」、「THE GRANDUO（ザ・グランデュオ）」を展開しています。これまでに合計 300 棟以上の新築一棟マンションをプロデュースし、城南 3 区エリアにおける新築一棟 RC マンションの竣工棟数は No.1*です。（*㈱建設データバンクのデータを基に自社調べ/2026 年 9 月末時点）投資用不動産の活用を通じてオーナー様の夢の実現をサポートするとともに、デザイン性と居住性を両立したレジデンス開発を通じて、入居者様の理想のライフスタイルの実現をサポートしています。

【本プレスリリースに関するお問い合わせ】

株式会社フェイスネットワーク 広報企画部 広報担当 鶴間（ツルマ）、細田（ホソダ）

TEL：03-6804-5837 MAIL：press@faithnetwork.jp